



翼



「私たちは出会ったものでできている」

校長 井上 雅子

あるテレビドラマの高橋一生演じる主役が自分を振り返る場面のせりふ「私たちは出会ったもので出来ている」が、ずっと忘れずにいます。同じような意味で作家の吉川英治の「我以外皆我師」という言葉があります。人間は生まれてから死ぬまで、自分以外のものはすべて先生であり、一生謙虚に学ぶ気持ちをもって生きよという意味です。

1年生が先週三日間の移動教室に菅平へ出かけ、スキー実習を中心とした宿泊学習を実施しました。スキーが初めての人たちが多くいましたが、三日間でとても上達できました。1年生は、その三日間の間にたくさんの先生（師）に出会ったのだと思います。スキーのインストラクターの先生方、そして宿舎の方々さらに、素晴らしい自然も先生（師）です。一面雪の世界でしたが、自然の美しさや雄大さ、またその厳しさを体験でき、自然と共生する人間の古くからの知恵や技術も知ることができたと思います。また身近な友達も皆さんの先生（師）なのです。友達の今まで見えなかった面を見ることができたり、思いやりや優しさを感じたりすることができたのだと思います。

また1月の終わりには、2年生が、都内の校外学習に出かけました。上野の国立博物館またはお台場の日本科学未来館をチェックポイントに、浅草や東京タワー、水族館や動物園など、4月から学習を続けてきたSDGsについて調査、探求することを主に学習してきました。実行委員会が考えたスローガンは「自考決断」。2年生が、3年生に向けて、ひばりが丘中学校の生徒のあるべき姿「自ら考え行動する生徒」に成長していることを証明し「信頼を得る場」にするとしおりの実行委員長の言葉にありました。

2年生はこの行事の準備の時から、受動的にただ見学、学習するのではなく、今までの学びの上に主体的に学び考え行動できる行事にして3年生に進級するんだ、という意気込みがありました。そしてその通りに、時間通り、友だちと仲良く協力して班行動することはもちろんですが、SDGsについてまじめに一生懸命、調査探求し班で話しあう姿がありました。間違いなく2年生は3年生に向けて着実な成長をしていると確信できた行事となりました。

中学校生活は、出会った人や出会ったものから多くのことを学び、自己を創っていく3年間です。1年生の移動教室も2年生の校外学習も多くを学び一人一人を成長させ、さらに「自信」というお土産をもって帰ることができたと思います。



■生徒の活躍

吹奏楽部 第56回東京都中学校アンサンブルコンテスト（府中の森芸術劇場）金賞 管楽8重奏

第46回東京都アンサンブルコンテスト代表出場



■学校評価アンケートのまとめ

第二回の学校評価アンケートを1月に実施いたしました。アンケート項目のうち生徒、保護者、教員の結果を比較できるものについてまとめました。（数字は「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせたものです。また、第一回→第二回となっています）

○生徒は学校に行くのが楽しい

【生徒】87%→91% 【保護者】88%→89%

○学校はわかりやすい授業をすすめるための様々な工夫をしている

【生徒】93%→93% 【保護者】71%→72% 【教職員】88%→93%

○時間、挨拶、言葉遣いなど集団のルールやマナーを守り規則正しい学校生活を送っている

【生徒】96%→97% 【保護者】82%→82% 【教職員】100%→100%

○学校でいじめられたり、無視されたりすることなく安心して活動できる

【生徒】98%→97% 【保護者】82%→79% 【教職員】100%→100%

*教職員については、「生徒がいじめられたり無視されたりすることなく安心して活動できるように教員間で生徒情報の共有を積極的に行っている」という質問です。

○学校は日頃から生徒からの相談に積極的に応じている

【生徒】95%→93% 【保護者】59%→72%

○お互いが協力して、生徒会活動、委員会活動、学級の班や係活動に前向きに取り組んでいる

【生徒】96%→97% 【保護者】89%→90% 【教職員】100%→97%

*教職員については、「学校は生徒が学年・学級への所属感や自己有用感をもてるように学校行事や生徒会活動、部活動を充実させている」という質問です。

○学校は進路や職業の学習により自分の将来や「夢の実現」に向けた取り組みや指導をしている

【生徒】80%→87% 【保護者】68%→74% 【教職員】96%→96%

○学校は、学校、学年だより、学校HPなどを充実させ学校の取組や生徒の様子を発信している

【生徒】98%→98% 【保護者】86%→90%

ほとんどの項目で、おおむね肯定的な意見をいただいていること、第二回の数字が第一回より若干上がっていることは評価できると考えます。生徒の「学校へ行くのが楽しい」では、昨年第二回のアンケートでは肯定意見が84%でしたが、今年度は第二回に91%となっているのは、昨年まで中止となっていたいくつかの行事が、制限の中ではありましたが実施できたことによるものと考えます。また「学校はわかりやすい授業を進めるために工夫をしている」では、生徒の肯定意見は第二回では93%ですが、保護者は72%、また「学校は日頃から生徒からの相談に積極的に応じている」では、生徒の肯定意見は93%、保護者は第一回から第二回が大きく上昇して72%といいますが、保護者の評価が低いのは、まだまだ課題と考えています。また、「学校でいじめられたり、無視されたりすることなく安心して活動できる」という項目では、生徒の肯定意見は第二回が97%、保護者は79%と第一回よりどちらも低くなっていることに対しては、今後も、日常の観察と聴き取りによるいじめやトラブルの早期発見、生徒への教育的な支援を全校をあげて行ってまいります。また今年度は答えに「わからない」という項目を入れ、アンケートの答え難さを解消し改善しています。詳しいデータはホームページ等に公開いたします。

今後も引き続き学校ホームページを毎日更新し、保護者の皆さまには生徒や学校の様子を発信して参ります。